



2023-2024年度 地区研修・協議会報告

国際ロータリー第2510地区

次期地区代表幹事

齋藤仁
(小樽南RC)

RI第2510地区2023-2024年度地区研修・協議会が、2023年4月16日(日)、小樽市築港にあるグランドパーク小樽において開催された。2月地区チーム研修セミナー、3月会長エレクト研修セミナーに引き続きリアル開催で行われた。千歳で行われた福田年度以来4年ぶりとなる完全リアル開催での地区研修・協議会を開催できた。

ホストクラブには小樽南RCの親クラブである小樽RCにお願ひし、登録、資料作成、会場設営等の裏方運営を遠藤友紀雄会長、濱田健嗣幹事を中心に行っていた。

前日4月15日(土)午後3時より、分科会事前打合せ会議をリーダー、サブリーダー、アドバイザー、サブアドバイザーの皆さんにお集まりいただき、入念な打ち合わせをさせていただいた。

会議終了後、事前会議出席者と翌日地区研修・協議会にご参加いただく会長、幹事、ホストクラブ関係者、ガバナーエレクト事務所スタッフを合わせ約90名で、懇親会が行われ、地区研修・協議会前日に大いに親睦を深めることができた。

地区研修・協議会当日は9時登録開始のため、ホストクラブである小樽RCの実行委員、ガバナーエレクト事務所スタッフは7時30分に集合し登録受付の準備にかかった。500名以上の登録という久しぶりの大掛かりな研修会という事もあり、駐車場に関する若干のトラブルが発生したのだが、濱田幹事を中心に研修開始に遅れることなく処置いただいたことに、この場を借り改めてお礼申し上げます。

午前10時からの研修は、松浦ガバナーエレクトの点鐘ではじまり、500名以上による国歌並びにロータリーソング「奉仕の理想」の斉唱と続き、ホストクラブ遠藤会長による「歓迎の言葉」が述べられた。冒頭、駐車場での不手際を陳謝した後、北海道の心臓と呼ばれた歴史とロマンの街小樽へようこそと続け、歓迎の言葉は締められた。2月PETSに引き続き、石川稔次期地区副代表幹事による役員紹介、石丸修太郎ガバナーよりガバナー挨拶と続き、松浦ガバナーエレクトによる基調講演が行われた。

続いて嗟峨義輝次期地区研修リーダーから「次年度の留意点」と題しご講演いただき、昼食休憩に入った。

午後からは第1分科会(会長・幹事)、第2分科会(クラブ奉仕)、第3分科会(職業奉仕)、第4分科会(社会奉仕)、第5分科会(国際奉仕)、第6分科会(青少年奉仕)6つに分かれ、それぞれ次年度に向けての研修が行われた。90分の分科会終了後、全体会議に戻り各分科会リーダーより分科会報告が行われた。

石丸ガバナーより所感が述べられ、松浦ガバナーエレクトの謝辞、岡崎地区大会実行委員長に代わり山村地区大会副実行委員長より10月14日・15日に開催される地区大会の案内がされた。

渋谷繁男地区研修・協議会実行委員長から閉会の言葉が述べられ、すべてのプログラムは無事終了することができた。

GOVERNER'S Monthly Letter's

最後に、例年の事だと思っただが、登録数と実出席数との差異があり、多くの昼食弁当が余ってしまった。食品ロス問題が叫ばれる昨今、また、全国のロータリークラブでは子ども食堂等への支援を奉仕活動として行っているところも多々ある。そんな中、次年度クラブ役員が集う研修の場で、こんな無駄な事が起こってよいのだろうかと改めて考えさせられる。今後の大きな課題として次年度以降に引き継ぎたいと思っている。

